



# 木下小だより「あすなる」

令和5年  
2月20日号  
(第18号)  
印西市立木下小学校  
児童数 235名

## 心に残る修学旅行 2/9~2/10



立春が過ぎ、日差しの明るさに春の気配を感じるこの頃です。季節は確実に春に向かって歩みを進めています。

さて、2月9日から10日に日光へ修学旅行に行ってきました。コロナ禍以前は、木下小学校では体験学習を学校の特色の一つとし、6年生は2泊3日のスキー体験（ホワイトスクール）を行っていました。しかし、長引く新型コロナウイルス感染症対応やインフルエンザ対応のため、万一を想定して（発熱時対応）今年度は1泊2日の修学旅行に変更しました。スキー体験ができず残念がる児童もいましたが、どん



<ホテルでのひととき>

な形であれ友達と宿泊できることに大きな喜びを感じている児童が大多数でした。特に、ホテルのロビーでクラス関係なく友達とゲームを楽しんだり、おしゃべりしたり、卒業式に歌う歌を口ずさんだりする姿がとても微笑ましかったです。そして、体調不良で別行動になる児童もなく、参加児童全員元気に過ごすことができたのが一番です。日頃からの保護者の皆様の体調管理に感謝申し上げます。

来年度から、感染症や天候の不安、卒業式の準備等を考慮して、6年生の宿泊学習は秋の1泊2日の修学旅行にします。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

(校長 小林すみ子)

## ネット依存予備軍になっていませんか？

ネット依存とは、「勉強や仕事といった生活面や体や心の健康面などよりもインターネットの使用を優先してしまい、使う時間や方法を自分でコントロールできない」状態のことを指します。ネット依存になると睡眠障害、感情をコントロールできない、低栄養、体力低下等といった体や心の問題や家族関係の悪化、遅刻、不登校、成績不振等といった家族的・社会的問題が生じることがあるそうです。（国立病院機構 久里浜医療センター 院長 樋口進先生解説より）

最近では中高生のネット依存が社会的な問題として指摘されるようになりました。本校では、タブレットを毎日家庭へ持ち帰るようにしていますが、家庭での使用状況はいかがでしょうか。先頃、高学年児童のタブレット使用状況を確認したところ、少数ではありますが、家庭で夜遅くまで学校で禁止しているゲームで遊んだり youtube を閲覧したりしている実態がわかりました。時間に換算すると、かなりの時間をネットに費やしていることとなります。印西市教育センターによると、このような実態は本校だけではないそうです。

ICTの活用は学習指導要領で定められています。タブレットを正しく使う判断力やネットに翻弄されない生活習慣の確立のために、ご家庭での使用や扱いについてお子様と一緒にご確認をお願いします。

<保護者へのお願い> 昨年度配布文書より抜粋

- ① インターネットへの接続は任意である。
- ② 個人情報特定される行為は禁止である。
- ③ 動画や画像、データなどのアップロードは禁止である。

